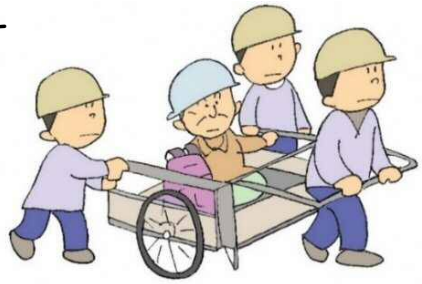
避難行動要支援者名簿登録のご案内

地震や台風などの災害時に**「家族以外の避難支援が必要な在宅の方」**を**「避難行動要支援者」**といいます



１ 磐田市が避難行動要支援者名簿への登録をおすすめする方

以下のいずれかの項目に該当する方のうち

（１） 要介護３～５の判定を受けている方
（２） 身体障害者手帳の１、２級に該当する方
（３） 静岡県療育手帳のＡ判定を受けている方
（４） 精神障害者保健福祉手帳１級の交付を受けている方
（５） 特定疾患医療受給者（難病指定患者）
（６） 75 歳以上の高齢者のみ世帯
（７） （１）～（６）の項目に準じる状態にある方（自己申告）

以下の**全ての項目にあてはまる**「被災リスクが高い」方

- ☐ 福祉施設（老人ホーム・グループホーム等）に入所していない
- ☐ 自分の力だけで避難することがむずかしい
- ☐ 避難を支援してくれる人（家族や親族等）が近くにいない

避難行動要支援者に該当する方は、内面をご覧ください

2 『災害時に一人でも多くの方が安全に避難できる』ために

過去の大規模な災害において、救助された多くの方が「近隣住民の協力（共助）」により避難することができました。

磐田市では、避難支援が必要な方を登録した避難行動要支援者名簿を作成し、自治会、自主防災会、民生委員・児童委員と共有するなどして災害時の避難支援体制づくりを進めています。

地域の方から安否確認や避難誘導などの支援を受けやすくするため、避難行動要支援者名簿に登録しましょう。

3 災害時の避難支援体制づくり

避難支援が必要な方
「避難行動要支援者名簿登録兼情報提供同意書」を市へ提出します

磐田市
同意した方を「避難行動要支援者名簿」に登録し
自治会長・自主防災会長、民生委員・児童委員へ配布します

自治会
自主防災会
民生委員・児童委員等と協力して、避難行動要支援者の避難方法や避難支援者を決める**「個別避難計画」を作成**します

民生委員・児童委員
避難行動要支援者を日ごろから見守ります

⚠ご注意ください⚠

避難行動要支援者名簿に登録し、情報共有することで避難支援を受けられる可能性は高くなりますが、災害時は避難支援者も被災者となるため、必ず避難支援を受けられるというわけではありません。

また、避難支援等実施者が法的な義務や責任を負うことはありません。

4 避難行動要支援者名簿への登録について

1　同封の「避難行動要支援者チェック表」で状況を確認する

2　□登録が必要な方
　チェック表裏面の「避難行動要支援者名簿登録兼情報提供同意書」に必要事項を記入
□登録の必要がない方
　今後の案内が不要な方はチェック表面の「□今後、案内は不要」の欄に必要事項を記入

3　同封の返信用封筒で福祉政策課に返送

※返送がむずかしい方は、福祉政策課へご相談ください 0538-37-4814

記入例

避難行動要支援者名簿登録情報記入欄　　令和 5 年 4 月 1 日

氏名	性別	生年月日	連絡がつきやすい電話番号
磐田　花子	女	T・S・H・R 2 年 3 月 4 日	090-1234-5678
住所（集合住宅の方は部屋番号まで）		自治会名	班（組）
磐田市 国府台１－１		桜ケ丘	１班
支援を必要とする理由（該当箇所にレ点）	□介護認定者　■障がい者（身体・精神・療育） □高齢者のみ世帯　□その他（　　）		

※代筆の場合
・氏名　磐田　太郎　・電話番号　0538 - 37 -5678　・申込者との関係　弟

代筆の理由　高齢で自筆がむずかしいため

5 避難支援を受けるために準備しておくこと

- □ **地域の災害リスクを知っておく**
- □ **家具固定などの安全対策をしておく**
- □ **避難支援者と安否や避難方法を確認しておく**
- □ **非常持ち出し袋を用意しておく**
- □ **日頃から地域の方と顔の見える関係を築いておく**
- □ **災害・避難情報を得る**

〇テレビやラジオ、インターネットなど

テレビはデータ放送ⓓボタンで気象や防災情報を確認できます
地域設定をしておくことで、必要な情報を入手しやすくなります

〇磐田市が発信する防災情報（登録が必要です）

「いわたホッとメール」

「磐田市 LINE 公式アカウント」

「防災メニュー」を選択

6 避難支援の流れ（例）

□予測可能な災害（台風、洪水、大雨の場合）

情報（発信元）	状況	避難行動要支援者がとるべき行動
早期注意情報 （気象庁）	今後気象状況悪化のおそれ	【災害の情報を集める】 テレビやラジオ、インターネットなどで情報収集
洪水注意報 大雨注意報等 （気象庁）	気象状況悪化	【自らの避難行動を確認】 避難支援者と連絡をとり、避難方法（立退き避難、屋内安全確保など）を確認
高齢者等避難 （磐田市）	災害のおそれあり	【危険な場所から避難】 必要な支援を受け 安全な場所へ避難
避難指示 （磐田市）	災害のおそれ高い	【危険な場所から全員避難】 可能であれば避難
緊急安全確保 （磐田市）	災害発生又は切迫	【命の危険　直ちに安全確保】 可能な限り安全確保 命を守る最善の方法をとる

早めの
避難

□　予測不可能な災害（地震）

☑ 揺れがおさまるまで頭を守りながら待機

☑ 避難支援者と連絡をとり、避難先や避難方法を検討

☑ 必要な支援を受け安全な場所へ避難

☺ 避難支援が必要ない場合

地域の安否確認ルール（黄色いハンカチ運動など）により意思表示

問合せ

磐田市健康福祉部　福祉政策課　福祉総務グループ

☎ 0538-37-4814

📠 0538-37-6495

✉ shakaifukushi@city.iwata.lg.jp